

□ 要請番号 (NJ30918B32)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G123 ソフトボール		日系	交替 2代目	2年	・2019/1・2019/2・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

クリチーバ日伯文化援護協会

2) 配属機関名 (日本語)

クリチーバ日伯文化援護協会 日系クラブ
日系社会

3) 任地 (パラナ州クリチーバ市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

約2万人の日系人が住むパラナ州クリチーバ市は都市計画で優れた成果をだしており、極めて効率的な公共交通システムを有している。同協会は日系社会の文化、福祉、スポーツの公的中枢機関としての役割を果たしており、会員数は約800家族。主な活動は文化活動(日本語講座、茶道、華道、日本舞踊、和太鼓等、更に移民祭、春祭り、芸能祭等)、社会福祉(学生寮運営、介護施設支援。体育活動:運動会、野球、ソフトボール、テニス、ゴルフ、卓球、ゲートボール等)を実施している。野球の日系社会青年ボランティア(NJV)1名・ソフトボールNJV1名が共に2018年6月まで活動していた。年間事業予算は約30万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

クリチーバの野球・ソフトボールは、適切な指導者が不在だったことから、戦前・戦後の古い日本野球のままで練習方法などが旧態依然のもので、選手の技量も低い。日本の最新の野球・ソフト理論と基本に忠実な技術指導の基に、選手育成と指導経験の浅い若年のコーチの技術向上を図るべく、日系社会青年ボランティア(NJV)の派遣要請に至った。2012年から野球職種のNJVが活動しているが、多忙であることと専門性が違うため対応が十分出来ないことからソフトボール職種の要請がなされている。同配属先のソフトボール競技人口は約100名程。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

現地の指導者と共に、主に以下の活動を行う。

1. 女子ソフトボール部に所属する児童・生徒に対する指導。(練習:火-木曜日は14時~22時、土曜日は8時半-18時半、日曜日は8-12時)
2. 監督・コーチに対する指導法及び練習内容等の助言を行う。
3. 主に週末に開催される大会へ必要とあれば引率等を行う。
4. 地域のイベントなどに参加・協力する。
5. その他、配属先が必要と認め依頼する活動を実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

グラウンド2面(野球場)、ソフトボール用具一式等

4) 配属先同僚及び活動対象者

総監督:1名(40歳代、男性)、コーチ:7名(30-50歳代男性、元選手や選手の保護者が担っている)

指導対象者:8-13歳20名(女性)、15-25歳37名(女性)、25歳以上35名(男性)

主に活動ではポルトガル語を使用する。

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：指導者へのアドバイスが必要である

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（西岸海洋性気候） 気温：（0～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 通話可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

日本体育協会スポーツ指導者資格があると良い